

2023年度自己点検・評価結果にもとづく 学校関係者評価報告書

2024年2月

聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校

学校関係者評価委員会

学校が実施した自己点検・評価結果の各項目を根拠資料とともに説明し、評価項目ごとの自己点検・評価結果の妥当性について検証すると共に、各委員から意見を聴取した。なお、自己点検・評価の評価項目と様式は、静岡県専修学校各種学校教育振興会自己点検・評価委員会発行『自己点検・評価ガイドライン』に掲載されているものを一部改編して使用した。

【学校関係者評価委員会 構成員】

- ① 在学生の父母等保証人・・・市川寛和 氏、袴田幹子 氏
- ② 関連実習施設の関係者・・・社会福祉法人小羊学園 在宅支援センターぱびるす施設長 紅谷 純 氏
- ③ 高等学校関係者・・・・・・・・聖隷クリストファー高校校長 上村敏正 氏
- ④ 大学関係者・・・・・・・・聖隷クリストファー大学社会福祉学部長 佐藤順子 氏

【実施日（意見聴取日）】

2024年2月28日

【評価に用いた資料】

- ・ 専門学校の自己評価および学校関係者評価について
- ・ 2023年度 聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 自己点検・評価報告書
- ・ 聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 教育情報の公表
- ・ 2023年度 聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 事業計画
- ・ 2023年度 聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 履修要項
- ・ 2023年度 聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 学生生活の手引き(CAMPUS LIFE)
- ・ 聖隷クリストファー大学・聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 学報2023年8月号
- ・ 聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 2024年度入学案内/募集要項

1. 教育理念・目標・人材養成

評価項目	適切………4 ほぼ適切………3 やや不適切………2 不適切………1	自己点検・評価による現状の問題点 および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
① 学校の理念・目的・人材養成像は定められているか	④ 3 2 1	<p>〔現状の問題点〕</p> <p>③：教育理念並びに教育目標について定期的かつ組織的に見直しが行われていない。</p> <p>④：教育理念並びに教育目標について教職員に周知されていない。</p>	自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。
② 教育目標は卒業時の到達が読みとれるものになっているか	④ 3 2 1	<p>〔改善のための方策〕</p> <p>③：2024年度から教育理念並びに教育目標について、毎年度1回、自己点検・評価委員会において点検・評価し、見直しの必要の有無を判断する。</p> <p>④：2024年度から教育理念並びに教育目標について、教員と管理職に対しては毎年4月の教職員会で、事務職員に対しては総務部・各センター内で周知を図る。</p>	
③ 教育理念並びに教育目標は定期的に見直されているか	4 ③ 2 1		
④ 教育理念並びに教育目標を教職員・学生に周知しているか	4 ③ 2 1		

2. 教育活動

評価項目	適切……4 ほぼ適切……3 やや不適切……2 不適切……1	自己点検・評価による現状の問題点 および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
① カリキュラムは教育目標が反映されているか	④ 3 2 1	〔現状の問題点〕 問題点は特になし。	自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。
② 定期的なカリキュラムの見直しが行われているか	④ 3 2 1	現状の概要	
③ テキストや教材は適切なものを選定しているか	④ 3 2 1	2021年度より、社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則（以下、「指定規則」という）の一部改正に伴い教育課程を改定した。成績評価は、履修規程やシラバスに従って行い、全体的な視点で授業科目ごとのG P (Grade Point) も確認し、授業の点検・評価をしている。	
④ シラバスが作成され学生に配布されているか	④ 3 2 1		
⑤ 授業の点検・評価が適切に実施されているか	④ 3 2 1		
⑥ 資格試験の合格率は	④ 3 2 1		
⑦ 資格試験不合格者の対策は	④ 3 2 1		
⑧ 評価は適切な方法で行われているか	④ 3 2 1		
⑨ 目標に到達しない学生に対し適切なフォローが行われているか	④ 3 2 1		
⑩ 進級、卒業の判定審査は適切に実施されているか	④ 3 2 1		

3. 学生の受け入れ

評価項目	適切……4 ほぼ適切……3 やや不適切……2 不適切……1	自己点検・評価による現状の問題点 および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
① 学生募集のための広報資料の表現・内容並びに広報活動の方法・時期は適切か	4 ③ 2 1	<p>〔現状の問題点〕</p> <p>2019年度以降の入学者は27名、19名、28名、22名と推移しており、2023年度も23名と入学定員40名を満たせていない。なお、入学者のうち外国人留学生は6名（前年+4名）である。2024年度は更に減少し、入学者数は10名、うち外国人留学生は3名の見通しである。入学定員充足率は25%の見通し（2024年1月現在）であり、過去の定員充足率に比べて大きく低下する。</p> <p>①②④：オープンキャンパス等募集行事の開催、ガイダンス（高校内、会場）への参加、ダイレクトメールの発送など概ね当初予定通り実施ができたものの、接触者数は以前と同程度にとどまっている。接触者を増やし、出願まで繋げていくことが課題である。</p> <p>⑥：2019年度入試から5年間の入試結果は以下の通り。平均の入学定員充足率は59.5%である。</p> <p>〔改善のための方策〕</p> <p>新入生アンケートによると、約半数は中学生までに介護、福祉に関わる仕事に就きたい</p>	<p>自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。</p> <p>高校を卒業し直接福祉施設へ就職する者が増えているという情報がある。人手不足により施設側が高卒求人を増やしている、また高校生の就職希望が増えている、というのは今までにない大きな変化である。専門学校で専門知識と技術を学び、国家資格を取得してから就職することのメリット（給与面では初任給は同じでも等級が異なり勤続年数が増すごとに違いが出ること、資格手当があること、実践面では確かな知識と技術の裏付けが有利であり、継続就労や昇任昇格につながることを）を高校側と高校生本人にうまく伝えていく必要がある。学費がハードルとなることに対しては、就職と直結し返還免除がある本校独自の奨学金があることをアピールするとよい。聖隷学園内での進学の場合の経済的支援があったらよい。聖隷関係の福祉職につく方の子女をターゲットとした広報を同窓会と連携して行うというのはどうか。なぜ福祉介護</p>
② 入学案内には志願者が必要とする情報が掲載されているか	4 ③ 2 1		
③ 募集要項の内容は適切か	④ 3 2 1		
④ 学校説明会、体験入学の時期、内容は適切か	4 ③ 2 1		

評価項目	適切………4 ほぼ適切………3 やや不適切………2 不適切………1	自己点検・評価による現状の問題点 および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
⑤ 入学者選抜の時期、方針、方法は適切か	④ 3 2 1	と考えて進路を検討している。2023年10月には中学生、高校生を対象とした「介護・福祉の体験教室」を開催、中高生23名が参加した。また12月には福祉施設でのボランティアを募集し、4会場で高校生計30名が参加した。このような介護、福祉に関わる仕事について知ってもらう機会を翌年度も継続実施するとともに、これまでの参加者へのフォローを行う。	への関心が低いのか、こちらの伝えたいことが伝わっていたかなど在校生へアンケートをすると、学生目線の評価から見えてくるものもあるかもしれない。
⑥ 志願者状況、定員充足率はどうか	4 3 2 ①	学校の特長を今まで以上に高校生や保護者に届けるために、ホームページ、SNS、ダイレクトメールによる情報発信のほか、入学実績がある高校を中心とした訪問に注力していく。また、高校卒業後に直接福祉施設に就職するケースが見受けられるので、2年間専門学校で学ぶことのメリットを示す。	介護系の学生募集が難しいのは全国的な傾向だが、比較的うまくいっている学校は、飛行機の直行便がある都会で留学生を9割近く集めているか、教員が「介護大好き」をアピールして低年齢から仲間を増やしているような学校である。留学生の募集を強化し、高校生へ本校の強みをアピールするとともに、小学生中学生から接触機会を増やし、介護を好きになって目指してもらえよう取り組んでいきたい。
⑦ 中途退学の理由・実状を適切に把握しているか	④ 3 2 1	外国人留学生獲得のため、県内の主要な日本語学校への訪問回数を増やす。近隣日本語学校や社会福祉法人との連携による留学生の母国からのリクルートについても取り組んでいく。	

⑥別表

入学年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
志願者数 (人)	29	20	29	22	23
合格者数 (人)	28	20	29	22	23
入学者数 (人)	27	19	28	22	23
入学定員充足率 (%)	67.5	47.5	70.0	55.0	57.5

4. 教員組織

評価項目	適切……4 ほぼ適切……3 やや不適切……2 不適切……1	自己点検・評価による現状の問題点 および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
① 専任教員は設置基準を満たしているか	④ 3 2 1	<p>【現状の問題点】</p> <p>②：専任教員1人あたりの担当科目時間数について、教員間での時間数の差（年間60時間）が認められた。</p> <p>【改善のための方策】</p> <p>②：担当科目時間数について教員間での一番多い教員と、一番少ない教員では年間60時間の差が認められたので、平均化することにより2024年度からは是正する。</p>	自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。
② 専任教員1人あたりの担当科目時間数は適切か	4 ③ 2 1		
③ 教職員の業務分掌は明確になっているか	④ 3 2 1		
④ 教職員の能力、業務内容の評価を定期的に行っているか	④ 3 2 1		
⑤ 教職員の資質向上のためのシステムは適切に構築されているか	④ 3 2 1		
⑥ 職員は業務が滞りなく遂行できる人数を雇用しているか	④ 3 2 1		

5. 学生支援

評価項目	適切……4 ほぼ適切……3 やや不適切…2 不適切……1	自己点検・評価による現状の問題点 および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
① 奨学金等、経済的支援は整備されているか	④ 3 2 1	<p>〔現状の問題点〕 問題点は特になし。</p>	<p>自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。</p> <p>父母等の立場からは教員の支え、面倒見のよさに感謝している。学習につまづいて退学に至ったが介護に関心はあったので施設でのアルバイトを教員から紹介し、介護職員としてゆっくり育てていただくという事例もあった。就職先として高齢者施設だけでなく障害者や子ども対象の施設があることも周知していただき、介護の幅の広さ、重要性を理解してもらいたい。</p>
② 学生相談、カウンセリングに関する体制が整備・機能しているか	④ 3 2 1		
③ 各学校行事について、適切な事後反省を行っているか	④ 3 2 1		
④ 防犯・防災訓練の実施等、不法侵入・災害に対する整備は万全か	④ 3 2 1		
⑤ 進路活動に関する支援が整備され、機能しているか	④ 3 2 1		
⑥ 新たな求人開拓の努力をしているか	④ 3 2 1		

6. 施設・設備

評価項目	適切………4 ほぼ適切………3 やや不適切………2 不適切………1	自己点検・評価による現状の問題点 および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
① 講義室は学習を行うのに十分な面積を有しているか	④ 3 2 1	<p>〔現状の問題点〕 問題点は特になし。</p>	<p>自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。</p>
② 実習室は実習を行うのに十分な面積を有しているか	④ 3 2 1		
③ 実習設備は整備されているか	④ 3 2 1		
④ 講義室・実習室の管理は適切に行われているか	④ 3 2 1		
⑤ 学生が自学自習できる教室を有しているか	④ 3 2 1		
⑥ 図書室は適切に整備されているか	④ 3 2 1		
⑦ 保健室は適切に整備されているか	④ 3 2 1		
⑧ 教育用機器備品は整備されており活用されているか	④ 3 2 1		
⑨ 教員室の管理は適切に行われているか	④ 3 2 1		
⑩ 事務室の管理は適切に行われているか	④ 3 2 1		

7. 管理・運営

評価項目	適切………4 ほぼ適切………3 やや不適切………2 不適切………1	自己点検・評価による現状の問題点 および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
① 理事会・評議員会は適時適切に開催され、機能しているか	④ 3 2 1	<p>〔現状の問題点〕 財務分析比率について、入学者の未充足により帰属収支差額がマイナスである。2023年5月1日現在の学生数は2022年度より4名減少する。それに伴い2023年度の収支差額も悪化する見込みである。</p> <p>〔改善のための方策〕 学生募集力を強化し一人でも多くの入学者を確保する。具体的な施策は、「3. 学生の受け入れ」に記載のとおり。</p>	自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。
② 理事会、評議員会の議事録は適切に作成、管理されているか	④ 3 2 1		
③ 就業規則などの諸規程は適切に整備されているか	④ 3 2 1		
④ 就業規則などの諸規程・学則等が定期的に見直されているか	④ 3 2 1		
⑤ 組織間、各部署間の連携は適切に図られているか	④ 3 2 1		
⑥ 消防計画、学校安全計画等は適切に整備されているか	④ 3 2 1		
⑦ 個人情報保護法を遵守しているか	④ 3 2 1		
⑧ ハラスメントに対する防止・対応策が整備されているか	④ 3 2 1		
⑨ 財務分析比率は適切な数字になっているか	4 3 ② 1		
⑩ 学校の財務情報を公開する適切な体制が整備されているか	④ 3 2 1		